

大学生が実践した「小学生の不登校・いじめの予防支援プログラム」成果報告  
シンポジウム「心理学を学ぶ大学生による  
奈良県内での心理教育の実践」  
2月12日(月・休)13:00～ 於:帝塚山大学 学園前キャンパス

帝塚山大学(学長:奥村由美子 所在地:奈良市帝塚山7-1-1)は、2月12日(月・休)、学園前キャンパス(奈良市学園前南3-1-1)において、シンポジウム「心理学を学ぶ大学生による 奈良県内での心理教育の実践」を開催します。

当日は、本学と奈良県立教育研究所(磯城郡田原本秦庄22-1)が共同で推進する、不登校やいじめなどの課題の未然防止を目的とした事業「心理教育を活用した予防的支援事業」の概要と今年度の実践に関して報告を行います。シンポジウムは3部構成で、さまざまな立場の専門家から、学校現場で行う心理教育プログラムの事例や最新の知見を紹介いただき、心理教育に関する理解を深めます。

第3部の実践報告では、本学の心理学部心理学科の学生が奈良県内の小学校5校で行った「不登校・いじめ予防支援プログラム」について、企画・運営に携わった学生自身が発表を行います。

今年度の事業において、学生は対象の5校それぞれにヒヤリングを行い、各校の状況に応じた異なるテーマのプログラムを考案し、実践してきました。本シンポジウムは、これらの実践を通して見えてきた展望や課題などを通じて、心理教育のこれからについて改めて考えていただく機会とします。

**【実施要項】**

**日時** 2月12日(月・休)13:00～16:00(受付は12:00から)

**会場** 帝塚山大学 学園前キャンパス16号館16602教室

**主催** 帝塚山大学 **共催** 奈良県教育委員会

**シンポジウム「心理学を学ぶ大学生による 奈良県内での心理教育の実践」**

**第1部 基調講演**

●学校で行う心理教育プログラム

ーこれまでの歩みとこれから向かう道ー/同志社大学心理学部 教授 石川信一先生

**第2部 学校現場と心理教育**

●心理教育を用いた予防的支援事業の概要/奈良県立教育研究所

●スクールカウンセラーの立場から/岐阜県スクールカウンセラー 近藤恵理先生

●心理教育の研修会報告/ここケット代表 大畑豊先生

**第3部 実践報告**

●大学生による心理教育の実践発表/帝塚山大学心理学部の学生

●実践発表へのコメント

直前のご案内で恐縮ですが、貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をよろしくお願い申し上げます。学内駐車場に駐車されたい場合は、10日(土曜日)までに入試広報課の鈴木(y-suzuki@jimu.tezukayama-u.ac.jp)までご連絡ください。

**お問い合わせ**

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)

